

家庭におけるいじめ発見チェックリスト

1 登校するまでの変化

- 朝、なかなか起きてこない。
- 疲れた表情をしている。ぼんやりとしている。ふさぎこんでいる。
- 登校時間が近づくと、頭痛や腹痛、発熱、吐き気等の体調不良を訴えて登校を渋る。
- 一人で登下校するようになる。遠回りをして登下校するようになる。
- 途中で家に戻ってくる。

2 日常における家庭生活の変化

- 衣類の汚れや破れ、体にあざや擦り傷があっても理由を言いたがらない。
- 自分の部屋に閉じこもることがおおくなる。外出をしたがらない。
- 風呂に入りたがらない（傷跡などを見られるのを避けるため）。
- 寝付きが悪くなったり、眠れない日が続いたりする。
- 電話の音にびっくりしたり、携帯電話を過剰にきにしたりする。
- 表情が暗くなり、言葉数が少なくなる、ため息をつくことが多くなる。
- イライラしたり、オドオドしたり落ち着かない様子が見られる。
- 急激な食生活の変化が見られる。食欲がなくなる。
- 急激に成績が落ちる。
- 転校を口にしたり、学校をやめたいと言い出したりする。
- 金の使い方が荒くなったり、無断で家庭から金品を持ち出したりする。
- 不審な電話や嫌がらせの手紙が来る。
- 自己否定的な言動が見られ、死や非現実的なことに関心を持つ。

3 持ち物の変化

- 教科書やノート類、持ち物に落ち着きがあったり、敗れたりしている。
- 学用品や持ち物がなくなっていく。買い与えていない品物をもっている。

4 友人関係の変化

- 親しい友人が家に来なくなり、逆に、見かけない者がよく訪ねてくる。
- 友人からの電話で外出が増える。メールやブログ等を気にする。
- 遊んでいる際、友人から横柄な態度をとられたり、友人に横柄な態度をとる。

5 家族との関係の変化

- 言葉遣いが荒くなる。親に反抗したり、兄弟やペットなどに八つ当たりしたりする。
- 家族に話しかけられることを嫌がったりする。親と視線を合さない。
- 学校の話进行避けるようになる。